

「日本橋に青空を!」 私たちの声を国会へ



— 参議院にも請願書と署名を提出 —

「水の都」と讃えられた日本橋の景観を取り戻したい」

この思いは、私たち日本橋に関わる者だけでなく、今や広く大勢の方々からもご賛同をいただいています。東京が2020年オリンピック・パラリンピックの開催都市となった今だからこそ、地域の歴史、文化を継承した潤いと活気のある都市を目指し、景観とともに防災にも優れた世界に誇れる都市交通ネットワークを実現すべき時期だと考えています。

こうした思いを込めて、2015年9月に「日本橋地域の上空を覆う首都高速道路の撤去又は移設に関する請願書」を32万9,500名の署名とともに衆議院議長あて提出いたしました。このたび衆議院提出時と同様に、名橋「日本橋」保存会の中村胤夫会長と日本橋地域ルネッサンス100年計画委員会の橋本敬会長が代表して、自由民主党参議院議員片山さつき氏のご紹介に基づき参議院事務総長郷原悟氏を訪問し、同請願書を11万2,665名の署名とともに参議院議長あて提出してまいりました。

結果として、総計約442千名もの方々の、日本橋地域の上空を覆う首都高速道路の撤去又は移設を求める請願が国会に届いたこととなります。

これを礎として、引き続き国・東京都・中央区へ様々な機会を通じてアピールしてまいりますので、一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

平成29年6月6日（火）

名橋「日本橋」保存会

日本橋地域ルネッサンス100年計画委員会

日本橋地域町会連合会